ヌース

▶使用器具 ▶評価ポイント ○

破裂する腫瘍を数個生み出し、術者を惑わすギルス。ヌース本体が出現するまでに腫瘍がつぎつぎと生み出されるので、腫瘍の色が変化したら出現した順に腫瘍の組織液を吸引し、ガイドラインをなぞって切り離そう。順番を間違えると抜かした腫瘍が破裂し、バイタルが大幅に減少する。ただし、腫瘍を回収するときは順番は影響しないため、すべての腫瘍を切り離してからまとめて回収しよう。ヌース本体のみにしたら、本体の組織液を吸引し、ガイドラインに沿ってメスを入れる。切開後はヌースが潜伏し、再度腫瘍の処置に戻る。この手順を繰り返し、ヌースを消滅させよう。



腫瘍の出現順番を記憶するのが苦手な人はポーズを利用して　発生した順番と出現位置をメモしておくといい



発生した順に腫瘍を切り離していこう。切り離した腫瘍の回収は、すべてを切り離してからでかまわない。

【手　順】

1	ドレーン	腫瘍の組織液を吸い取る
2	メス	ガイドラインに沿って腫瘍を切り離す
3	ピンセット	切り取った腫瘍をトレイへ運ぶ
4		1～3を繰り返し、すべての腫瘍を取り除く
5	ドレーン	ヌースの組織液を吸い取る
6	メス	ガイドラインに沿ってヌースを切る

評価ポイントに関わる要素

・組織液が再発するまえに腫瘍を切り離す
・腫瘍を落とすことなくトレイへ運ぶ

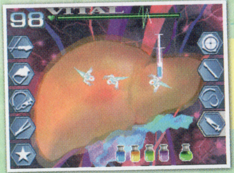
トリーティ

▶使用器具 ▶評価ポイント

自身の色を変化させ、毒憩室を生み出すギルス。まずはトリーティが3体出現するので、それぞれ本体の色を覚えよう。その後、本体の色が無色になったら、出現時の色と同じ色の血清を3体に投与。3体に正しい血清を投与できればトリーティを弱らせて潜伏させることができ、この処置を繰り返すと消滅する。ただし、トリーティは一定時間で潜伏してしまうため、1体でも逃してしまうと弱らせたことにはならない。また、異なる血清を投与すると毒憩室が生み出されるうえ、本体が潜伏してしまうことがある。なお、無色になったトリーティは臓器上を移動する際にときどきバイタルを低下させる毒霧を生み出す。毒霧は本体と同じ色なので、それでトリーティの色を再確認することも可能だ。



色が切り替わる瞬間は血清を受け付ける。事前に1体分の血清を吸引しておき、点滅し始めたら血清を投与しよう。



毒憩室を生み出された場合は毒憩室の処置を優先。患部と同じ色の血清を投与して　左記の手順で治療しよう。

【手　順】

1	注射器	トリーティの色に対応した血清を投与する

【毒憩室の処置手順】

1	注射器	毒憩室の色に対応した血清を投与する
2	メス	ガイドラインに沿って毒憩室を切り離す
3	ピンセット	切り離した患部をトレイへ運ぶ
4	ピンセット	人工膜を切除痕に乗せる
5	ヒールゼリー	人工膜を定着させる

評価ポイントに関わる要素

・血清の硬化が切れるまえに毒憩室を切り取る
・切り取った毒憩室を落とすことなくトレイへ運ぶ

ペンプティ

▶使用器具 ▶評価ポイント △

3タイプのビットを生み出して患者を苦しめるギルス。初期段階はダブルコアがペースト内に潜伏しているので、ダブルコアに新薬を投与してペーストを消し去ろう。コアをふたつに分裂させると下記で紹介している3タイプのビットを一定間隔で生み出し、ビットの攻撃で病巣を発生させてくる。そのため、ビットの焼却を優先し、病巣を生み出されるのを阻止しつつ、露出したコアにレーザーを当ててダメージを与えていこう。バイタル回復はビットの攻撃が止んだときに行なうといい。なお、各コアにはそれぞれ耐久値が設定されており、どちらかの耐久値を0にして消滅させると、残ったコアが暴走を始める。暴走すると3タイプの攻撃パターンのうち、ふたつを同時に繰り出してくる。対処が厄介になるので、両方のコアの耐久値を1にしたあとで、どちらか片方のコアを消滅させてから暴走するコアに挑みたい。



ペースト内に出現するダブルコアに新薬を目一杯投与し、ダブルコアにダメージを与えてペーストを縮小させよう。



露出したコアを照射し続け、「Ok」と表示させれば、そのコアの耐久値が1下がる。各コアの耐久値は5だ。



コアにレーザーを当てつつ、ビットの出現を待ち、ビットを確認したら素早くビットにレーザーをあわせて攻撃しよう。



コア暴走後もビットを優先し、タイミングを見計らってコアを照射。耐久値を事前に下げておけばすぐに倒せる。

【ダブルコアの処置手順】

1	注射器	ダブルコアに新薬を投与する
2	注射器	弱まったダブルコアに新薬を投与する
3	レーザー	露出したダブルコアを照射し続ける

【ダブルコア分裂後の処置手順】

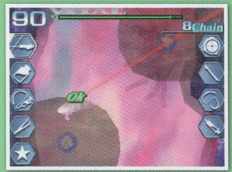
1	レーザー	ビットを焼却しつつ、露出したコアを照射し続ける
2	レーザー	片方のコアを消滅させる
3	レーザー	ビットを焼却しつつ、残ったコアを照射し続ける

【ビットの処置手順】

1	レーザー	ビットを照射し続ける

パターン❶

ビットが1体ずつ出現し、動いて裂傷を生み出す。全部で6体出現するが、まずは6回分の攻撃を凌ぎ、攻撃が終わったら裂傷を縫合。ビットが出現する合間にコアを攻撃してもいい。



コアの近くに一定時間停滞するので、素早くレーザーを当てて倒そう。レーザーは使用し続けた状態でかまわない。

パターン❷

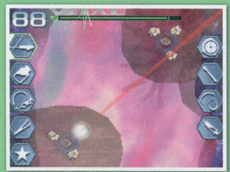
コアの前に3体のビットが出現し、上下に動いて小腫瘍を生み出す。出現した順にビットを倒し、動くまえに最低4体(片側は全滅させること)のビットを倒す。倒したら小腫瘍を処置する。



多くのビットを倒せれば、大幅に小腫瘍の数が減る。小腫瘍の処置が終わったら、バイタル回復やコアを攻撃しよう。

パターン❸

コアの周囲をビットが回転し、バイタルが大きく減少する。レーザーをコアの近くに固定させて、移動するビットにレーザーを当てて倒そう。片方のビットを全滅させたら、もう片方を狙う。



ラクに対処できるパターン。コアが攻撃できる状態でも、6体倒すことを優先。バイタルの回復は消滅後に行なうこと。